

全校研究会（職員研修）

5月7日（水）「第2回全校研究会」を行いました。

「自ら考え、学んだことを生活に活かそうとする児童生徒の育成～キャリア教育に着目して～」を研究主題とし、愛知教育大学より高網睦美先生、静岡大学教育学部附属特別支援学校より岩佐恭平先生をお招きして、第1部「キャリア教育の基礎」、第2部「キャリア教育の実践」についてご講演いただきました。

第1部：「キャリア教育の基礎」

職業教育という視点だけではなく、児童生徒自身が他者や社会とかわりながら自分の人生を積み上げていくこと、そしてその積み上げに対する支援、児童生徒自身が選択しようとしていることを支えることが大切であるご講話いただきました。

第2部：「キャリア教育の実践」

静岡大学教育学部附属特別支援学校での実践を基に、一つ一つの学習や言動に意味づけ・価値づけしていく事が本人にとって意味ある学びになること、またその学びをつなげ、蓄積していくことが大事であると学ぶことができました。



第3部：実践

各学年グループに分かれ、児童生徒の「内面の育ち」についてワークを行いました。児童生徒の願いや現在の姿をもとに、内面の育ちに迫るための手立てや支援について討論しました。活発な意見交流が行なわれ、児童生徒について真剣に考え検討することができました。



14:00下校の
ご協力、ありがとう
ございました。

